

秦野市バイオマス産業都市構想（基本構想編）案に対するパブリック
コメントの実施結果について

1 意見募集期間

令和4年11月17日（木）から同年12月16日（金）まで

2 意見募集の周知方法

広報はだの11月15日号及び市ホームページ

3 計画案の公表方法

- (1) ホームページへの掲載
- (2) 公民館、図書館及び駅連絡所における閲覧
- (3) 本庁舎行政情報閲覧コーナーにおける閲覧
- (4) 環境共生課における閲覧

4 意見提出方法

郵送、FAX、電子メール及び持参の方法による

5 提出された意見の内容及びその取扱い等

内容分類	件数	意見への対応区分（※）				
		A	B	C	D	E
01 地域の概要	2	2	0	0	0	0
02 地域のバイオマス利用の 現状と課題	3	0	0	3	0	0
03 目指すべき将来像と目標	2	0	0	1	0	1
04 基本計画編の策定に向けて	13	1	4	7	0	1
05 構想の推進に向けて	1	0	0	1	0	0
全体に関すること	3	0	0	3	0	0
計	24	3	4	15	0	2

※ 意見への対応区分

- A：意見等の趣旨等を構想に反映したもの
- B：意見等の趣旨等は既に構想に反映されていると考えるもの
- C：今後の取組みにおいて参考とさせていただくもの
- D：構想に反映できないもの
- E：その他（感想、質問等）

秦野市バイオマス産業都市構想（基本構想編）案に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等【全体】

No.	構想案 該当ページ	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
1	4	地域の概要の社会的特色において、「話し合いの末」は削除した方がよい。	A	御意見を参考に表現を修正します。
2	4	地域の概要の気候において、盆地特有の気候について記載した方がよい。	A	御意見を参考に表現を修正します。
3	12	(1)～(4)に列記された課題について、どのように対策していくのか。	C	課題解決に向けた方策については、令和5年度(2023年度)に策定する基本計画編の「事業化プロジェクト（5つの基本方針の具現化）」において、詳細に示すこととしています。
4	12	「現状と課題」は十分、把握され分析され整理されており評価できます。折角、課題が抽出されたのですが、課題解決に向けての方針が示されていただきたいと思います。 今後、どのように示されるのでしょうか。例えば、課題解決のための戦略や具体的の方針、今後の取り組みなどを示していただき、これらの課題がどこのページに繋がっているかをわかりやすくした方がよいと思います。	C	課題解決に向けた方策については、令和5年度(2023年度)に策定する基本計画編の「事業化プロジェクト（5つの基本方針の具現化）」において、詳細に示すこととしています。
5	12	渋沢丘陵の酪農について 今泉堆肥利用組合の堆肥化施設で生産される堆肥そのものが臭気の原因となっているのではなく、市外から搬入される発酵堆肥（混合残渣）によって臭気が発生していることは議会の答弁でも特定されており明記すべきです。 平成16年度に国等の補助を受けて、本市も推進してきたバイオマス事業として始まった堆肥化施設であるが、今も地域の大きな臭気問題になっており、近くには観光地もあり行政の課題として捉えていただきたいと思います。	C	畜産における堆肥化は、今泉堆肥利用組合に限ったものではないため、本文から「渋沢丘陵では」を削除し、市内の畜産全体を表す記載に修正します。 なお、御意見を含む課題解決に向けた方策については、令和5年度(2023年度)に策定する基本計画編の「事業化プロジェクト（5つの基本方針の具現化）」において、詳細に示すこととしています。
6	14	多品種少量のバイオマス産業都市を目指すためには、地域の協力がなければ成果はあがらないので、周知の徹底を図られたい。また、子供たちに教育することは有意義である。	C	関係機関と緊密な連携を図りながら、着実に進めていきます。
7	15	全国でも多くの地方自治体が「バイオマス産業都市構想のイメージ」を公表していますが、いずれも似たように総花的な感じます。他市のパブリックコメントでの市民の意見を拝見しますと、バイオマス先進自治体でも「現実ばなれの構想」とか「身近な課題から考えて、現実に目を背けないゼロカーボンシティを」「優先順位をはっきりさせるべき」「市民不在の実現性のない無駄な事業にならないように」等々、厳しい「声」、ある意味、行政を応援するご意見が寄せられている。本市「イメージ」を見て改めて、同じような思いをいただきました。	E	御意見を参考に、規模感や波及効果を精査しながら、本市における健全なバイオマス産業都市を構築してまいります。
8	18	ナラ枯れ等の雑木林についても活用できるよう検討されたい。	B	御意見を含む課題解決に向けた方策については、令和5年度(2023年度)に策定する基本計画編の「事業化プロジェクト（5つの基本方針の具現化）」において、詳細に示すこととしています。
9	18	B・C材の木材でも十分に利用できるもので、できるだけ材として有効利用することが重要である。	B	御意見を含む課題解決に向けた方策については、令和5年度(2023年度)に策定する基本計画編の「事業化プロジェクト（5つの基本方針の具現化）」において、詳細に示すこととしています。
10	18	堆肥化について、本市の畜産業をサポートできるような取組について検討されたい。	B	御意見を含む課題解決に向けた方策については、令和5年度(2023年度)に策定する基本計画編の「事業化プロジェクト（5つの基本方針の具現化）」において、詳細に示すこととしています。

秦野市バイオマス産業都市構想（基本構想編）案に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等【全体】

No.	構想案 該当ページ	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
11	18	薪の需要が大きくなっているため、販路としての展開を視野に入れていくべきである。	C	御意見を含む課題解決に向けた方策については、令和5年度(2023年度)に策定する基本計画編の「事業化プロジェクト（5つの基本方針の具現化）」において、詳細に示すこととしています。
12	18	下水道汚泥について、農業用の肥料として活用できるよう検討すべきである。	C	御意見を含む課題解決に向けた方策については、令和5年度(2023年度)に策定する基本計画編の「事業化プロジェクト（5つの基本方針の具現化）」において、詳細に示すこととしています。
13	18	下水道汚泥の活用などにより、域内で堆肥化できるような取組を検討されたい。	C	御意見を含む課題解決に向けた方策については、令和5年度(2023年度)に策定する基本計画編の「事業化プロジェクト（5つの基本方針の具現化）」において、詳細に示すこととしています。
14	18	農協を含めた中で、循環型農業について進めてもらいたい。	C	関係機関と緊密な連携を図りながら、協議・検討していきます。
15	18	地場産の優良な肥料の開発について検討を図られたい。	B	御意見を含む課題解決に向けた方策については、令和5年度(2023年度)に策定する基本計画編の「事業化プロジェクト（5つの基本方針の具現化）」において、詳細に示すこととしています。
16	18	市民、特に子供たちにしっかりと周知するとともに、市外にも発信する必要がある。見せる、人を呼べるような取組を検討されたい。	C	環境教育については、未来への投資といった視点に立ち、関係機関と緊密な連携を図りながら、着実に進めていきます。
17	18	5つの基本方針は、並列なのか。	E	並列としていますが、地域の“つよさ・かがやき・つながり”といった枠組み（観点）を設け、地域が享受すべき効果として種々に波及していくような将来像を実現していきます。
18	18	里山における様々な問題（ナラ枯れや鳥獣被害）について、木材を活用することにより軽減できるよう取組を検討されたい。	C	御意見を含む課題解決に向けた方策については、令和5年度(2023年度)に策定する基本計画編の「事業化プロジェクト（5つの基本方針の具現化）」において、詳細に示すこととしています。
19	18	今後策定される基本計画編においては、事業化プロジェクトをやめる条件のようなものを入れ込んでいく事も検討されたい。	C	事業採算性や地域波及効果等に係る損益分岐点を考慮しながら、検討していきます。
20	18	「本項は、ステークホルダーとの合意形成をはじめ、専門的かつ科学的根拠を用いた検証が必要であることから、令和5年度(2023年度)に策定します」は、唐突感ある文章で理解が困難である。「ステークホルダー」は日本語の表現が良いかと思えます。何を検証されるのか。つまりどこのページから繋がっているのが不明であるために、文章が理解しにくくなっています。	A	御意見を参考に表現を修正します。
21	22	はだの脱炭素コンソーシアムを通して、同じ方向（バイオマス産業都市）を持つ事業者が増えるよう努めてもらいたい。	C	関係機関と緊密な連携を図りながら、着実に進めていきます。
22	全体を通して	他市の成功例を参考にして、早急に進めてもらいたい。	C	関係機関と緊密な連携を図りながら、着実に進めていきます。

秦野市バイオマス産業都市構想（基本構想編）案に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等【全体】

No.	構想案 該当ページ	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
23	全体を通して	バイオマス産業都市構想について、国からの認定が取れるようしっかりと進めてもらいたい。	C	関係機関と緊密な連携を図りながら、着実に進めていきます。
24	全体を通して	全国的にバイオマスの事業を開始している自治体があるので、調査・研究していただきたい。	C	関係機関と緊密な連携を図りながら、調査・研究していきます。